

# 県議選立候補者

# 48人 総点検!

大激戦! 福井・坂井選挙区

少数激戦!

鯖江・敦賀選挙区

全12区

噂の面々

空席5議席に  
ひしめく新人17人



9期にわたり県政の発展に尽力された戦前生まれの気骨ある政治家、山本文雄、関孝治、山本芳男氏が福井の若者に希望を託し勇退。

今回の杉本知事誕生時には、8人の新人が当選。今回も全員が再選を目指し手堅く当選圏内。大激戦区の福井選挙区は新旧入り乱れ16人が出馬を準備。現職10人の順位争いも熾烈だ。旧足羽町、美山町は笠松泰夫氏死去以来、県議不在。山本芳男氏の引退もあり、各陣営が入り乱れる草刈り場となろう。坂井市選挙区の新人4人はともに企業経営に長けた実力者の揃い踏みで、現職の斎藤新緑、西畑知佐代氏の苦戦も予想される。少数激戦区は敦賀、鯖江、丹生郡、吉田郡選挙区。互いに拮抗した選挙戦はすでに前半戦を終え、終盤戦に突入する。

約3年間、新型コロナウイルスの感染が県内にも拡大。マスク着用を余儀なくされ、県民は県議の顔をしっかりと認識できないまま選挙戦となった。県議は海外や国内視察、中央への要請もままならず、住民との会合も中止するなど十分な議員活動ができず歯がゆかったらう。5月からはマスクを外し住民と信頼を深め、福井県のため、県民のため思う存分、力を発揮してもらいたい。

〔文責：嵯峨十郎〕

当落予想

◎当選確定 ○当選圏  
△苦戦 ×落選

## 福井市

立候補者 16人

定数12

- 松田 泰典 68 ⑤自現
- 佐藤 正雄 64 ⑤自現
- 畑 孝幸 74 ④自現
- 大森 恵一 61 ②公現
- 西本 光広 52 ②自現
- 長田 智信 41 ②自現
- 清水 大輔 63 ①民現
- 渡辺 哲生 50 ①民現
- 野田 山浦光一郎 41 ①自現
- 山浦光一郎 77 ②自元
- 谷口 忠志 41 ②無元
- 中井 玲子 64 ②無元
- 福野 綾菜 39 無新人
- 高井 大輔 37 無新人
- 高井 正春 65 維新人
- 藤本 一希 26 参新人

前回、3人超えの大激戦。鈴木宏治、清水智信両氏は1万票超えの大会で当選。新人3人も上位初当選を果た

す。次点と884票差で佐藤正雄氏が最下位当選となり、現職2人と元職が落選。

今回、ベテラン山本芳男氏と前回トップ当選の鈴木宏治氏が引退。前回にも増し激戦必至の様相を呈している。

現職10人のうち自民党県議は6人で松田泰典、畑孝幸、大森恵一、清水智信、長田光広氏は3期目を、山浦光一郎氏は再選を目指す。民主みらいから野田哲生、渡辺大輔氏の2人、公明党の西本恵一氏が再選を、共産党の佐藤正雄氏が6選を目指す。

元職の谷口忠志、中井玲子氏の2人が再登板を目指す。新人では

### 松田 泰典



◎ 自現 当選5回

中村綾菜、福野大輔氏が福井市議より転身、初挑戦する。日本維新の会の公認をバックに高井正春氏、参政党公認の藤本一希氏が出馬。清水氏が再び大台に乗るか、新人が現職を脅かすか注目される。

現職10、元職2、新人4人の出馬で4人超えの大激戦区となった県都福井市。最低当選ラインは6千票と見る。